

Qua tab QZ10 設定ガイド

はじめにお読みください

このたびは、「Qua tab QZ10（キュア タブ キューゼット テン）」（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。
基本的な機能の説明については、同梱の「取扱説明書」をご参照ください。

- **基本操作**
基本的な操作を説明します。
- **初期設定**
初めて電源を入れたときの設定方法を説明します。
- **au初期設定**
au IDの設定を行います。
- **auメール**
auメールの初期設定などを行います。
- **子どもロック**
小さなお子様が誤って別のアプリを起動したりするのを防ぐために、特定のアプリに固定することができます。

- **画面の設定**
画面の明るさや、バックライトの点灯時間を設定します。
- **Wi-Fi® 設定**
Wi-Fi® ネットワークへの接続方法を説明します。
- **データ閲覧・再生**
静止画や動画データなどの閲覧・再生方法を説明します。
- **電池に関する設定**
電池消費を軽減したり、電池の寿命を延ばしたりする機能を説明します。

- **au設定メニューからデータ移行する方法**
これまでお使いのau電話から、microSDメモリーカードやauサーバーを使って本製品にデータを戻したり、預けたりする方法を説明します。

※ 本書では横表示からの操作を基準に説明しています。縦表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。また、横表示には対応していない画面については縦表示のみとなる場合があります。
本書に記載している会社名、製品名は、一般に各社の登録商標あるいは商標です。
なお、本文中では、TM、® は省略している場合があります。
本書で記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。
また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2018 年 1 月第 1 版
発売元：KDDI(株)
沖縄セルラー電話(株)
製造元：京セラ株式会社
5KKZ002198XX- 0118YG



基本操作

詳しい操作方法については、同梱の「取扱説明書」をご参照ください。

《ホーム画面（auベーシックホーム）》

電源ボタン

- **電源ボタンは上にあります**

電源を入れる
通知ランプが点灯するまで (電源ボタン) を長く押します。

ホーム画面の表示

スタート画面で画面をスライドします。

《スタート画面》

【 (Chrome)】 Chrome アイコン

Google Chromeを利用して Web ページを閲覧できます。

ナビゲーションバー

- (戻る)：1 つ前の画面に戻ります。文字入力画面で「」が表示された場合は、タップするとキーボードやメニューを非表示にします。
- (HOME)：ホーム画面を表示します。ロングタッチすると Google を起動できます。
- (履歴)：最近使用したアプリの一覧を表示します。アプリ起動中にロングタッチするとマルチウィンドウを起動できます。マルチウィンドウ起動中は に変わり、ロングタッチするとマルチウィンドウを終了します。

ディスプレイ

直接指でタッチして操作します。

タップ／ダブルタップ
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2 回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

ロングタッチ
項目やボタンなどに指を触れた状態を保ちます。

スライド／スワイプ
画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

フリック
画面を指ですばやく上下左右にはうように操作します。

ドラッグ
画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

ズームイン／ズームアウト
2 本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。

文字入力方法

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。キーをタップすると、文字入力ができます。

入力方法を切り替える

文字入力画面(ケータイ配列)→ をロングタッチ→ の方向へドラッグ→[Google 日本語入力設定]→入力キーボードを左右にフリックして選択します。



《文字入力画面（ケータイ配列）》



《文字入力画面（QWERTY）》



《文字入力画面（Godan キーボード）》

フリック入力

キーに触れると、右の画面のようにフリック入力のできる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

- フリック入力ではない場合と同じ文字を続けて入力するには、「」を押して右に移動します。



《文字入力画面（ケータイ配列）》

フリック入力の候補表示

「い」を入力するときは左方向にフリックします。
※ 「あ」を入力するときはそのまま指を離します。

文字種切替キー

タップすると文字種を切り替えることができます。

マナーモードの設定

- ステータスバーを下にスライド→ → [サイレント] / [アラームのみ] / [カスタマイズ] → マナーモードの自動解除時間を設定→ [完了] と操作すると、マナーモードが設定できます。
- マナーモード設定中にステータスバーを下にスライド→ / / と操作すると、マナーモードを解除できます。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」 / 「許可」をタップしてください。

- 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
- 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

初期設定

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、画面の指示に従って、言語や各機能、サービスなどの設定を行ってください。

Google アカウントの設定

Google アカウントの設定を行うと、「Gmail」、「Play ストア」などの Google 社のアプリを利用できます。主な設定項目は次の通りです（次の項目以外にお客様の「姓」と「名」の登録が必要となります）。

| | |
|-------|---|
| ユーザー名 | お客様の Google アカウント（ユーザー ID）、および、メールアドレスとなる任意の文字列を登録します。お好きなユーザー名を登録できますが、他のユーザーと重複するユーザー名は設定できません。 |
| パスワード | Google アカウントを利用する際のパスワードを登録します。 |

※ 操作中に縦表示のみの画面が表示された場合は、本製品の向きを縦にしてください。

1

「日本語(日本)」が表示されていることを確認して【使ってみる】
※ 「日本語(日本)」をタップすると、使用する言語を変更できます。

2

【新規としてセットアップ】
※ 別の端末からのデータを引き継ぐ場合は、「データのコピー」を選択し画面の指示に従って操作してください。

3

必要に応じて、接続する Wi-Fi® ネットワークの設定を行う
※ 設定しない場合は、【セットアップ時にモバイルネットワークを使用する】→【続行】と操作します。
※ 【セットアップ時にネットワークを使用しない】→【続行】と操作すると、名前の入力画面が表示されて入力した後に手順 11 に進みます。以降は画面の指示に従って操作してください。

4

【その他の設定】→【アカウントを作成】
※ Google アカウントをお持ちの場合は、メールアドレスまたは電話番号を入力→【次へ】と操作すると、パスワード入力画面が表示されて入力した後に手順 11 に進みます。以降は画面の指示に従って操作してください。

5

お客様の「姓」、「名」を入力→【次へ】
→ 生年月日と性別を入力→【次へ】

6

任意のユーザー名を入力→【次へ】
ユーザー名の登録確認が開始されます。

7

パスワードを入力し、確認用にパスワードを再入力→【次へ】

8

国名、電話番号を確認／変更→【次へ】※1 →【確認】
※ 設定しない場合は、【スキップ】をタップしてください。

9

内容を確認し、【同意します】

10

内容を確認し、【次へ】

11

保護方法を選択→画面の指示に従ってセキュリティと通知を設定
※ 設定しない場合は、【後で行う】→【スキップ】と操作してください。

12

Google サービスの設定を確認し、【同意する】→【次へ】

13

内容を確認し、【次へ】

14

必要に応じて、その他の設定項目の設定を行う→内容を確認し、【有効にする】／【有効にしない】

15

内容を確認し、チェックを付けて【次へ】
※ 同意しない場合は、そのまま【次へ】をタップします。

1

「アップデートする」にチェックを入れる／外す→【はじめる】

2

【ログイン】※1

3

暗証番号※2を入力→【次へ】

4

パスワードを入力→【同意して次へ】

5

【次へ】

6

【次へ】

7

【許可】※3

8

インストールするアプリにチェックを入れる※4 →【次へ】

9

設定する項目にチェックを入れる→【次へ】

10

【完了】※5

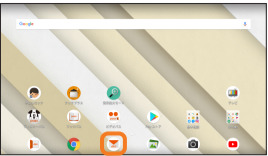
- ※ 1 以前に au ID を登録したことがあった場合、手順 3 と手順 4 は表示されません。手順 5 に進んでください。
- ※ 2 暗証番号は、申込書にお客様が記入した任意の 4 桁の番号です。
- ※ 3 アプリの権限についての確認画面は複数回表示されます。以降も同様に操作してください。
- ※ 4 「以前にご利用のアプリ」欄に「アプリを選ぶ」が表示された場合は、タップするとアプリを確認できます。
- ※ 5 「お預かりデータを戻す」をタップすると、「データお預かり」アプリで預けたデータがある場合は、データを戻すことができます。

■ auメール

auメールのご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
初期設定を行うと自動的に auメールアドレスが決まります。初期設定時に決まった auメールアドレスは変更できます。


■ 初期設定 ※ Wi-Fi® 通信では auメールの初期設定はできません。

1




ホーム画面 → [✉]

2



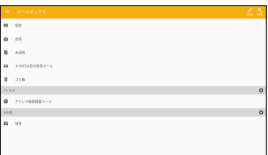
内容を確認し、[同意する] → 画面の指示に従って操作し、次へ進む

3



auメールアドレスを確認し、[閉じる]
※ 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

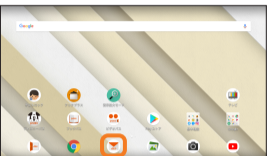
4



auメールのメールボックスが表示されます。


■ auメールアドレスを変更する

1




ホーム画面 → [✉]

2




[≡] → [アドレス変更/迷惑メール設定]

3




[OK] → [Eメールアドレスの変更へ]

4




暗証番号を入力 → [送信]

5




内容を確認し、[承諾する]

6




auメールアドレスを入力 → [送信]

7



[OK]

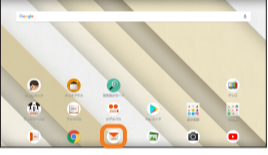
8



[閉じる]
※ 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

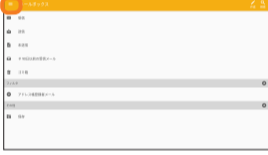
■ auメールアドレスの確認

1




ホーム画面 → [✉]

2




[≡]

3



[Eメール情報]

4



auメールアドレスが表示されます。

子どもロック

小さなお子様が悪く別のアプリを起動したりするのを防ぐために、特定のアプリに固定することができます。また、利用時間を設定し、長時間の使い過ぎを防止することもできます。

■ 子どもロックを利用する

1



ロックしたいアプリを起動し、ステータスバーを下にスライドして通知パネルを表示 → [子どもロック]
※ 初回起動時は「使い方のご説明」が表示されます。終了後、子どもロックを一旦終了してから手順1の操作をしてください。

2



時間を設定して [開始]
※ 利用時間が近づくとバイブレーションでお知らせし、利用時間を過ぎると端末は利用できなくなります。

■ 子どもロックを解除する

1



[×] と [OK] を同時にロングタッチ

2



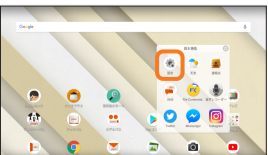
表示された文字を入力して [OK]
※ 「保護者向け解除画面」が OFF の場合は表示されません。

画面の設定

画面の明るさや、バックライトの点灯時間を設定できます。

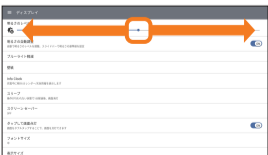
■ 画面を明るくする

1



ホーム画面 → [基本機能] → [設定]

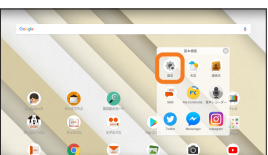
2



[ディスプレイ] → 「明るさのレベル」のインジケータを左右にスライド
※ 右にスライドすると明るくなり、左にスライドすると暗くなります。

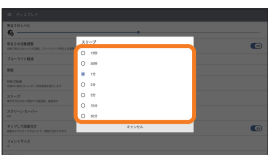
■ 画面のバックライトの点灯時間を長くする

1



ホーム画面 → [基本機能] → [設定]

2



[ディスプレイ] → [スリープ] → 点灯時間を選択

※ 設定メニューで [Rollbahnフラップケース] → 「バックライト自動延長」を [ON] にすると、バックライトの点灯時間を自動的に延長するように設定できます。

Wi-Fi® 設定

家庭内で構築した無線 LAN (Wi-Fi®) 環境や、外出先の公衆無線 LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。主な設定方法は次の通りです。

WPS方式 WPSマークがある Wi-Fi Protected Setup™ 対応アクセスポイントを登録するときに使用します。
※ 無線 LAN (Wi-Fi®) 機能をオンにした場合、電池の消費が大きくなります。無線 LAN (Wi-Fi®) 機能を使用していないときは、無線 LAN (Wi-Fi®) 機能をオフにすることをおすすめします。

1



ホーム画面 → [基本機能] → [設定]

2



[Wi-Fi]

3




[ON] にして [i]

利用可能な Wi-Fi® ネットワークが一覧表示されます。接続する Wi-Fi® ネットワークを選択 → 必要に応じてパスワードを入力 → [接続] と操作すると、Wi-Fi® ネットワークに接続できます。
接続したい Wi-Fi® ネットワークが検出できない場合は、「ネットワークを追加」をタップして、手動で Wi-Fi® ネットワークに接続できます。

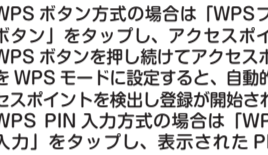
■ WPS方式のアクセスポイントを利用する場合

4



[詳細設定] → [WPSプッシュボタン] / [WPS PIN入力]

5



WPS ボタン方式の場合は「WPSプッシュボタン」をタップし、アクセスポイントの WPS ボタンを押し続けてアクセスポイントを検出し登録が始まります。WPS PIN 入力方式の場合は「WPS PIN 入力」をタップし、表示された PIN コードをアクセスポイントに入力すると、登録が始まります。

データ閲覧・再生

これまでお使いの au 電話から microSD™ メモリカードへデータを移行すると、microSD メモリカードを本製品に挿入することで、「File Commander」を利用して静止画や動画などのデータを閲覧・再生することができます。初回起動時は利用規約が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

1



ホーム画面 → [基本機能] → [File Commander] → [続行] → [広告を表示しながら利用し続ける]

2



表示したいカテゴリをタップ → ファイルをタップ → データをタップ → データが再生されます。

※ これまでお使いの au 電話で保存していた、著作権付きのデータについては、本製品への引き継ぎができません。ただし着うたフル®、ビデオクリップ、着うたフルプラス® については、LISMO Port Ver4.2 以降でバックアップして、同一電話番号の本製品への転送と再生が可能な場合があります。

電池に関する設定

■ 省電力モードの設定

バイブレーションや位置情報サービスの動作などを制限し、電池の消費を抑えます。

1



ホーム画面 → [基本機能] → [設定]

2



[省電力モード]

3



[ON] にする

4



[自動的にON] → [使用しない] / [電池残量5%] / [電池残量15%]

■ バッテリーケアモードの設定

満充電しないことで、電池の寿命を延ばすことができます。

1



ホーム画面 → [基本機能] → [設定]

2



[電池] → [i] → [バッテリーケアモード]

3

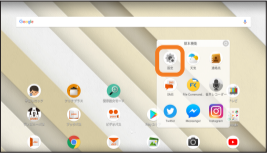


[ON] にする

au設定メニューからデータ移行する方法


これまでお使いの au 電話から、microSD メモリカードや au サーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。
・ au サーバーを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いの au 電話でデータを au サーバーに預けてください。au サーバーを利用する場合は、au ID の設定が必要です (これまでお使いの au 電話に au 設定メニューがないときは、au Cloud アプリをご利用ください)。
・ microSD メモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いの au 電話でデータを microSD メモリカードに保存してください (これまでお使いの au 電話に au 設定メニューがないときは、au バックアップアプリをご利用ください)。

1




ホーム画面 → [基本機能] → [設定]

2




[au 設定メニュー]

3



[データを移行する]

4



「機種変更はこちら」をタップし画面の案内に沿ってデータ移行を行ってください。

写真などを自動的に預ける
「データお預かり」アプリを利用して、au サーバーに写真などを自動的に預ける場合は、次の操作から設定ができます。
ホーム画面 → [基本機能] → [設定] → [au 設定メニュー] → [データお預かり設定] → 自動で預けるデータの種類を選択する